

経済・金融概況

[メキシコ]

1. 景気概況

2019年10-12月期の実質GDP成長率は前年比▲0.5%と、3四半期連続でマイナスとなった（第1図）。需要項目別にみると、純輸出の寄与度が同+0.7%ポイント（輸出は同▲2.8%、輸入は同▲4.5%）、個人消費が同+0.6%ポイントと緩やかに拡大した一方、総固定資本形成（同▲1.0%ポイント）や在庫等（同▲0.8%ポイント）は減少した。なお、2019年通年の実質GDP成長率は同▲0.2%と10年ぶりのマイナスとなった。

成長率悪化の原因として、次の3点が考えられる。第1は最大の輸出先である米国製造業生産の伸び率が昨年後半から落ち込んでおり（2019年下期は前年比▲0.9%）、その波及によりメキシコの製造業生産も低迷（同▲0.4%）したことが挙げられる。第2に、2015年後半から始まった利上げにより実質政策金利が最大4.8%（2019年8月）に達していたことから、消費、設備投資のどちらに対しても下押し要因となった可能性がある。第3には2017年から3年連続で財政政策が引き締め気味に運営されていたことなどが挙げられる。

先行きについて、新型コロナウイルスの感染拡大が景気の下押し材料になる。メキシコでは2月28日に最初の感染者が報告され、その後3月31日現在では感染者1,094人、死亡者28人となっている。3月24日には、国内の新型コロナウイルスの感染状況が第2フェーズへと移行した旨が公表され、教育機関の4月19日までの閉鎖や100人以上が集まるイベント中止等の措置の更なる励行が推奨された。メキシコ中銀は、昨年8月から合計6回利下げを行ったものの、新型コロナウイルスの感染拡大による下押し圧力が大きく、メキシコ経済の大幅な落ち込みは避けられないだろう。

2. 物価・雇用

物価：消費者物価上昇率は2017年末に前年比+6.8%まで加速後、鈍化基調に転じ、直近2月には同+3.7%とインフレ目標（同+3%±1%）の範囲内に収まっている（第2図）。

雇用：失業率は3%台半ばで推移しており、直近1月には3.7%となっている。

第1図：実質GDPの推移

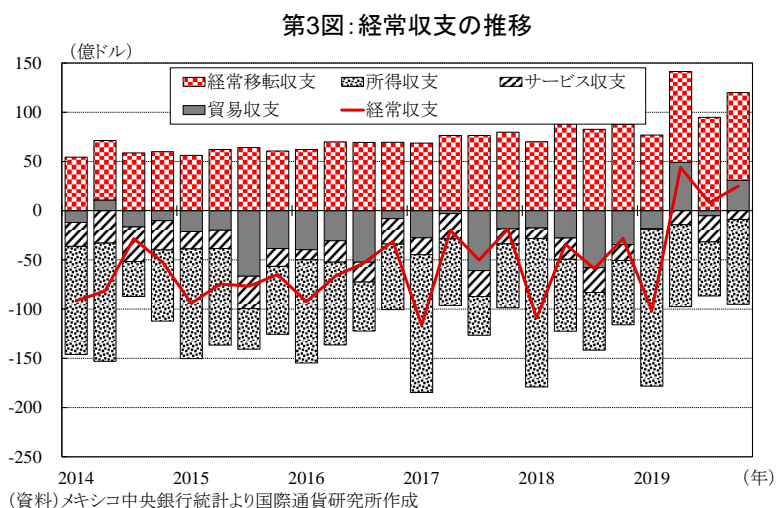


第2図：消費者物価と失業率の推移



3. 経常収支

昨年 10-12 月期の経常収支は 25 億ドルの黒字と、7-9 月期（8 億ドルの黒字）から黒字幅が拡大した（第 3 図）。2019 年通年でみると、経常収支は 24 億ドルの赤字と、昨年（230 億の赤字）から赤字幅は大幅に縮小している。これは、資本財や消費財輸入の減少を背景に貿易収支が昨年の 138 億ドルの赤字から 56 億ドルの黒字に転化したことが主因である。



4. 金融市場

為替：メキシコペソの対ドル相場は 2019 年に入ってから概ね 19~20 ペソ程度の水準で推移していたが、新型コロナウイルスの感染拡大による不透明感の高まりにより、足元 3 月 20 日時点では 1 ドル 24.03 ペソと大幅にペソ安が進行している（第 4 図）。

政策金利：メキシコ中央銀行は、インフレ目標内で推移する消費者物価上昇率や実体経済の弱さ、米国 FRB の利下げ等を背景に、昨年 8 月から合計 6 回利下げを実施し、3 月時点で政策金利は 6.50%となっている。

株価：ボルサ指数は、新型コロナウイルスの感染拡大による不透明感の高まりにより、足元 3 月 20 日時点で 34,269.5 ポイントと大幅に低下した水準で推移している（第 5 図）。



メキシコ経済・金融概況

1. 年次

	2016年	2017年	2018年	2019年
実質GDP成長率	2.9%	2.1%	2.1%	▲0.2%
鉱工業生産指数(前年比)	0.4%	▲0.2%	0.5%	▲1.8%
自動車生産台数(千台)	3,466	3,932	3,908	3,748
自動車国内販売台数(千台)	1,604	1,530	1,422	1,315
原油産出量(千バレル/日)	2,458	2,227	2,072	1,920
(前年比)	▲5.1%	▲9.4%	▲7.0%	▲7.4%
原油輸出価格(ドル/バレル)	35.5	46.4	61.6	55.5
失業率	3.9%	3.4%	3.3%	3.5%
消費者物価上昇率(年平均)	2.8%	6.0%	4.9%	3.6%
(年末月・前年比)	3.4%	6.8%	4.8%	2.8%
輸出(FOB)(億ドル)	3,739	4,094	4,507	4,611
(前年比)	▲1.7%	9.5%	10.1%	2.3%
輸入(FOB)(億ドル)	3,871	4,204	4,643	4,553
(前年比)	▲2.1%	8.6%	10.4%	▲1.9%
経常収支(億ドル)	▲243	▲205	▲230	▲24
資本収支(億ドル)	0	1	▲1	▲1
対外準備(億ドル)(年末)	1,765	1,728	1,748	1,809
ベースマネー(億ペソ)(年末)	14,203	15,459	16,742	17,425
政策金利(年末)	5.75%	7.25%	8.25%	7.25%
株価指数(ボルサ指数)(年末)	45,643	49,354	41,640	43,541
対米ドル為替相場(年末)	20.60	19.57	19.69	18.88

2. 月次

	19年7月	8月	9月	10月	11月	12月	20年1月	2月	3月
実質GDP(前年比)	┌──	▲0.3%	┌──	┌──	▲0.5%	┌──	┌──	-	┌──
鉱工業生産(前年比)	▲1.3%	▲1.3%	▲1.8%	▲3.0%	▲2.3%	▲1.0%	▲1.6%	-	-
(季節調整済、前月比)	▲0.2%	0.7%	▲0.7%	▲1.6%	0.9%	▲0.2%	0.3%	-	-
自動車生産台数(千台)	293	337	319	311	300	208	320	326	-
自動車販売台数(千台)	106	108	101	107	125	130	105	104	-
原油産出量(千バレル/日)	1,901	1,926	1,954	1,900	1,936	1,954	1,979	-	-
(前年比)	▲9.0%	▲6.3%	▲5.3%	▲4.4%	0.3%	1.4%	6.5%	-	-
原油輸出価格(米ドル/バレル)	57.8	49.5	55.1	50.6	50.5	54.5	52.6	-	-
失業率(季節調整済)	3.6%	3.6%	3.5%	3.6%	3.5%	3.2%	3.7%	-	-
消費者物価上昇率(前月比)	0.4%	▲0.0%	0.3%	0.5%	0.8%	0.6%	0.5%	0.4%	-
(前年比)	3.8%	3.2%	3.0%	3.0%	3.0%	2.8%	3.2%	3.7%	-
輸出(FOB)(億ドル)	393.0	404.3	372.2	407.3	375.0	386.6	336.5	-	-
(前年比)	7.0%	2.2%	▲1.3%	▲1.5%	▲2.9%	3.0%	3.2%	-	-
輸入(FOB)(億ドル)	404.2	396.6	373.4	414.6	367.1	355.9	360.7	-	-
(前年比)	2.0%	▲5.9%	▲1.7%	▲6.4%	▲10.3%	▲0.3%	▲3.2%	-	-
経常収支(億ドル)	┌──	8.2	┌──	┌──	24.9	┌──	┌──	-	┌──
資本収支(億ドル)	┌──	▲0.1	┌──	┌──	▲0.1	┌──	┌──	-	┌──
対外準備(億ドル)(月末)	1,790	1,804	1,802	1,807	1,806	1,809	1,828	-	-
ベースマネー(億ペソ)(月末)	15,612	15,693	15,562	15,629	16,214	17,425	16,977	16,703	-
政策金利(月末)	8.25%	8.00%	7.75%	7.75%	7.50%	7.25%	7.25%	7.00%	-
株価指数(ボルサ指数)(月末)	40,674	40,082	42,985	43,389	42,852	44,300	45,142	42,737	-
対米ドル為替相場(月末)	19.08	19.91	19.66	19.10	19.54	18.94	18.83	19.14	-

(資料)メキシコ中銀、国立統計地理情報院(INEGI)、PEMEX、Thomson Reuters Datastreamより国際通貨研究所作成

照会先：国際通貨研究所 森川 央 morikawa@iima.or.jp
戸松 篤志 atsushi_tomatsu@iima.or.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。